

視 察 成 果 報 告 書

5 年 10 月 5 日

犬 山 市 議 会
議 長 柴 田 浩 行 様

議員名 玉置ゆきや 

下記のとおり、建設経済委員会の成果を報告いたします。

(1) 年 月 日	5 年 1 0 月 3 日 (火)
(2) 場 所	静岡県熱海市役所
(3) 形 態	会派 () : その他 ()
(4) 内 容	観光客 (宿泊数) が落ち込んでいる中で市として「変化しつづける温泉観光地 熱海」と基本理念とした。
	① リピーター層に想起される新・熱海ブランドの構築 ② 市内の回遊性を高め箱根エリアの観光ハブ拠点を目指す ③ 宿泊者数が減るならば長く滞在させる。 ④ リピーターを増やす。 観光で儲けることをしっかり考える。シニア世代から若者や女性をターゲットに、スイーツや花などを生かしたパンフレットも作成する。
(5) 成 果 ・ 提 言	本市としては、宿泊できる施設が少ないのが一番の問題である。また熱海市では観光目的税 (宿泊税) の導入を検討されている、本市も駐車場だけでなく訪れた観光客から何らかの市の歳入にできる古都を考える必要なければならぬ。本市は商工会議所を通じて様々なことをやっているが、熱海では旅館組合、飲食組合など様々な組合と市が直接、連携をとっていることが良い動きとなっていると感じた。
	今後は宿泊をどうするのか、観光客と歳入の在り方をしっかり学ぶべきである。



視 察 成 果 報 告 書

5 年 10 月 5 日

犬 山 市 議 会
議 長 柴 田 浩 行 様

議員名 玉置ゆきや 

下記のとおり、建設経済委員会の成果を報告いたします。

(1) 年 月 日	5 年 1 0 月 4 日 (水)
(2) 場 所	東京都墨田区 隅田川テラス
(3) 形 態	会派 () : その他 ()
(4) 内 容	東京都高潮対策事業が 1 9 6 3 年行われた。その後
	スーパー堤防等整備事業が 1 9 8 5 年から整備される
	も人の暮らしと川が分断されてしまったことから、見直
	しされる「水辺の魅力を活かした東京の顔づくり」において
	隅田川を活かしたミズマチをつくる。
	① 隅田川における水辺の利活用
	② 河川空間のオープン化
(5) 成 果 ・ 提 言	当市の木曾川の河川空間をオープンカフェやかわてら
	す (川床) 等の飲食施設や若者が好むスイーツの店など
	ができるよう、整備を進める必要がある。
	しかし課題は河川敷地の占用許可のハードルが高い
	隅田川は東京都が占用主体のため自由度が高いと思わ
	れる。当市はその点が大きな課題となる。
民間との協力は不可欠であり官民の取組として整備を	
進め木曾川の河川空間を整備して宿泊者の増加に繋が	
	れば良い。